

わたしたちの街に新しい発見

ふ♡れ♡あ♡い

いかた

4月号

No.24
平成19年
4月1日発行

生涯学習だより

発行■伊方町教育委員会 編集■生涯学習課 印刷■(株)豊予社



伊方中学校卒業式(63名が新たな旅立ち)

今月の主な紙面

- | | |
|---------------|------------|
| ●ピッカピカ一年生 | ●佐田岬民俗ノート |
| ●生涯学習推進大会 | ●図書館だより |
| ●公民館だより | ●児遊館より |
| ●町卓球大会 | ●伊方スポセンだより |
| ●子ども放送局 | ●いかた女性塾 |
| ●学校通信 | ●人権学習シリーズ |
| ●公民館学級・講座のご案内 | ●広報 文芸 |
| ●町見郷土館から | |

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

4月のテーマ

“夢を大きく育てよう”

(実践方法)

- 入学、進学、就職を家族そろって祝い明るい希望を持たせよう。
- 就職する子どもと職場における心がまえについて話し合おう。

ピカ! 一年生



中元龍之介さん



中元虎之助さん



米澤楓雅さん



阿部階喜さん



三澤唯人さん



宮本響介さん

伊方小学校 32名



大本公知さん



松田義正さん



山口颯太さん



大瀧健人さん



檜田翔夢さん



福島宏太さん



菊池文孝さん



森洸陽さん



井上愛友奈さん



山口真穂さん



明神歩未さん



二宮さくらさん



大堀紗弥さん



梶谷小夏さん



赤家部彩佳さん



井上菜々子さん



友成未来さん



上野詩織さん



橋本萌さん



阿部眞子さん



行天あすかさん



菊池琳さん



中元真理さん



小松葵さん



梶原ひかりさん



矢野瑞葵さん



大黒愛友さん



米田千潤さん



濱本直孝さん



中藤黎さん



三好沙花さん



長井ゆいさん

水ヶ浦小学校 6名



二宮政也さん



城岡咲来さん



小幡詩歩さん



吉川優菜さん



三好健太さん



井上りよなさん



上田颯人さん



豊之浦小学校 2名

九町小学校 4名



近藤希美さん



中田優生さん



金山遥斗さん



山本凌裕さん



前田大吾さん



今泉ひろなさん



梶原夕莉さん



山岡咲季さん

三机小学校 5名



竹本 拓未さん

大久小学校 6名



伊藤 優さん



阿部 有志さん

塩成小学校 2名



宇藤 充さん



内山 慶人さん

三崎小学校 20名



河野 友香さん



山本 杏海さん



福島 静雄さん



渡邊 諒さん



山本 涼太さん



都築 翔太さん



都築 海斗さん



中田 智貴さん



檜垣 将之さん



木下 陽斗さん



大石 翔生さん



梅本 歩さん



藤原 唯杜さん



菊池 真瑠さん



松田 京子さん



宇都宮 育さん



村中 美裕さん



清水 葵さん



谷川 拓人さん



谷川 翔さん



梶原 瑞樹さん



藤田 優香さん



渡邊 拓海さん



島崎 莉生さん



阿部 良洸さん



濱本 カンナさん

佐田岬小学校 7名



山本 果林さん



松下 雪菜さん



長生 真奈さん



若宮 里空さん



山西 樹さん



西川 陸さん



筒井 碩紀さん

二名津小学校 8名



重本 夏光さん



伊井 沙耶香さん



浅野 未来さん



浅野 ひかるさん



浅野 さやかさん

平成19年度の町内小学校に入学する新一年生は11校で96名(予定)です。

保護者の皆さん4月9日の入学式の準備は調っていますか！

子どもたちの小さな胸は期待と不安でいっぱいです。家庭や地域で支え合い、仲良く元気に登校できるよう見守って下さい。



平成18年度 伊方町生涯学習推進大会開催!

大会テーマ

「今、新伊方町を

考える」

シンポジウム

「ふるさとの

活性化づくりと

生涯学習」



平成19年2月18日(日)中央公民館大ホールで、伊方町生涯学習推進大会が行なわれました。会では町長らのあいさつのあと、体育功労者の表彰がおこなわれ、町内の体育分野で顕著な業績を上げた26名が、晴れの栄誉に浴されました。続いてシンポジウム、また講演会なども行なわれ、暮らしの中の身近な学び「生涯学習」について考える良い機会となりました。

シンポジウムでは、新町合併をはじめ、さまざまに多様化・複雑化する現代社会の中で、生涯学習、あるいはそこからつながる町づくりがどうあるべきかが、コーディネーター役のえひめ地域づくり研究会事務局長岡崎直司さんをはじめ個性豊かなパネリストたちによって討議されました。地区自治公民館としての役割、また活性化を目指したさまざまなイベントを行なう上での厳しい資金難や人集めの苦労などが報告され、そうした中でいかに地域を見つめ、自分たちの目的を達成していくかについて、意見が交わされました。

その中で、地域に根ざした活動を展開するための町助成金は、一事業につき一万円となっておりましたが自治公民

館は、「人づくりがまちづくりの基本」という認識の下、地域や世代を越えた事業の充実を図ると共に活動支援についても平成19年度より三万円に増額されました。



コーディネーターの
岡崎直司さん



左から順に木村昌彦さん(ライブ「あっ」実行委員会)是澤幸忠さん(川之浜ゆうゆう会)大山忠義さん(伊方地域自治公民館連絡協議会主事部長)松本久三雄さん(大久公民館主事)高嶋賢二さん(佐田岬みつけ隊(町見郷土館))

記念講演

「命に恋して」

「子どもとより多くふれ合う時間を」

畑 正憲 先生



いことがあると言われた。

ムツゴロウさんの愛称で知られる畑正憲さんをお迎えして記念講演が行われました。ムツゴロウさんの特徴である、動物の鳴き声を、雄叫びのように実演しながら、動物との本気のぶつかり合いは、人と人とのふれあい方にもヒントを与えた。「人も動物も、子育てにはやるせない、面倒くささ、楽しさ、美しさをひっくるめて受け止めることが大事。犬一匹育てられない人間に人間の子は育てられない。現代の人に欠けているみずみずしい「生命体験」を自らの体験を通して、色んな動物との生の触れ合いから理論では説明できないことがあると言われた。

今、アメリカでは生物学を学ぶ学生がすくなくなつたといふ。それは、コンピューターを学べばより多くの収入を得ることができると、利益ばかりを追求し、人間が人間として多くの人間と接することなく発育していく、人との接し方の分からない人間が育ち我が子も育てられない人間が育つ。ノーベル賞を2度とつたキュリー婦人は、大勢がいる中で難しい物理の研究をしていた。そういう環境にこそ素晴らしい集中力が生まれるのだ。

子どもたちにもっと接触してぶつかり合うような生活を与えてほしい。そうすることで日本は変わると語られた。

公民館だより

老人大学閉講式

町見公民館

6月に開講した老人大学が、2月27日(火)に閉講式(81名出席)を行い、予定していた年間4回の活動を終えました。

当日は、愛南町の松田史子先生を講師に招き、認知症の予防・住み慣れた地域で安心して暮らすために」と題して講話をいただきました。

松田先生は、愛媛県宇和島中央保健所を定年退職され、現在ではキャラバンメイト(認知症サポーター養成講座担当講師)等、他にも様々な介護に関わる指導者等で活躍されています。この講座では認知症の症状を健康な場合と比較してわかりやすく説明され、症状やお年寄りの心の動きを理解することが、心地よい介護につながる。また、認知症の原因についても説明され、生活習慣の改善により予防する・発症を遅らせることのできる病気であり、早期発見・早期治療が大事であると話されました。最後に住み慣れた地域で安心して暮らすためには、家に閉じこもらず外に出ること、人と出会ったときは必ずあいさつをすること、平和な人間関係を保つこと、明るい気分で生活すること等、特に老人大学のような会には進んで参加することが大切である

と話され、学級生は熱心に聞き入っていました。

講話の後は「お楽しみ演芸大会」を行い、各支部から歌や踊り等の腕自慢十人が出演され、有意義で楽しい閉講式となりました。

来年度も、より一層充実した内容を検討していきたいと思っています。



少しでも体を動かさせて!

三崎公民館

あこう樹学級 健康相談

人権学習や、地域交流、社会参加の促進を目的とした「あこう樹学級」が2月20日に行われました。

年間10回と様々な活動を行ってきたが、今年度最後となる学級は、平均年齢の高い学級生のみなさんにとって、気になる健康管理について、三崎保健センターにお邪魔し、保健師さんに健康相談をお願いしました。

2人の保健師さんに血圧測定をしてもらいながら、日頃の食事や体のある部分が痛むなど色々なことを相談していました。保健師さんからは、「年齢を重ねれば、体の筋力が低下してゆき、骨折や寝たきりになりやすくなる。体を動かすことで、筋力低下(特に足腰)を予防してください。上げ膳据え膳では、直ぐに体が弱ってしまいますよ。」とお話がありました。



輪投げを楽しむあこう樹学級生のみなさん

第2回 伊方町卓球大会開催



3月11日(日)三崎総合体育館において第2回伊方町卓球大会が開催され、町内及び周辺地域の八幡浜市、西予市、大洲市等から約200名の選手が参加しました。

この大会は、昨年度から合併を記念して実施しているもので、伊方町教育委員会並びに伊方町体育協会が主催し、卓球を通して交流の輪を広げ、健康な心と身体を造ることを目的に開催されました。

競技は、中学生・小学生(団体・中学2年シングルス・中学1年以下シングルス)、一般・高校生・中学3年生(シングルス・ダブルス・混合ダブルス)でおこなわれ、参加した選手達は日頃練習で鍛えた力と技を競い合いました。



4月	11:00	7日 生放送	14日 生放送☆	21日 VTR放送	28日 生放送☆
	11:00	Let's open the door! ①	Let's open the door! ②	Let's open the door! ③	Let's open the door! ④
	11:05	子ども放送局 ニュース にじいろ玉手箱	ゆめ 夢スタジオ ノッポさんと しゃべろう! ～俳優 高見 映さん～	子ども としょかん 「ぼうけんする本」	チャレンジ教室 ものづくり もらってうれしい! おもちゃみたいな カード
	11:15	「おしえてニュース」 「なんでも やってみよう」 目指すぞ日本一 バトルロボット 大会	からだ うご 体の動きと表情だ けで、おはなしでき るノッポさん。「ク ラスホッパー物語」	わくわく どくしよランド つくろう! オリジナル絵本	つくるのも、もら うのも楽しい「おも ちゃみたいなカー ド」にチャレンジ! さて、だれにあげ ようかな?
	11:30	「子ども特派員報告」 「おたよりコーナー」 など。	かき で歌手デビューした のは、何と71歳の き! 今もきらめく ノッポさんと、み んなでおしゃべりし てみよう!	も 燃えよ虫拳 一撃ハンター 	こうし 講師 武田真理恵さん
	11:45	全国の体験活動情報が ぎゅーしり。 (11:45)	(11:45)	(11:45)	(12:00)
		再放送 7日 13:30～ 11日 15:30～	再放送 14日 13:30～ 18日 15:30～	再放送 21日 13:30～ 25日 15:30～	再放送 28日 13:30～ 28日 15:30～

生涯学習センターでは、三階児童遊館において、子ども放送局を放映しています。楽しい番組が盛りだくさん。皆さんの参加をお待ちしています。



みんな来て! 見て! 参加してね!

☆ 生放送の番組では、質問・意見をファックス(03-5790-8154)、電子メールkodomo@niye.go.jpで募集中!



学校通信



「緑の少年隊」

三崎小学校

毎朝、「おはようございます」と元気のいいあいさつが響く中、子どもたちが、手に手にベックトボトルを持って水やりしに動しむ姿が見られます。三崎小「緑の少年隊」の今年度の活動を紹介します。

5月に、手つなぎボランティアとして学校近くのゲートボール場を中心に草引き作業を行いました。毎年、地域の日赤奉仕団の方々と行っているものです。が、今年度は1年〜6年の縦割班で行いました。草が多く大変な作業でしたが、みんなで力を合わせて美しい環境をつくる喜びを味わうことができました。



6月には、環境委員会が種まきや挿し芽をして育てた花の苗を地域に配りました。各家庭に配った学校の前の三崎総合支所の玄関にプランターを置いたりして、花と緑の潤いのある町作りに貢献しています。また、年間を通じてアルミ缶回収を行い、収益金は、児童会を中心に案を立て、花の苗や図書等を購入しています。

一昨年には、この伝統ある活動が認められ「環境大臣表彰」をいただきました。これを誇りにし更に良い活動にしていきたいと思えます。

ただいま子育て中!!

豊之浦小学校

しばらく空き家だった飼育小屋が、にぎやかになりました。二名津小学校から二羽のうさぎが引っ越してきたのです。それまで飼っていた一羽のうさぎが死んだ後、全校児童が真剣に話し合いをしました。その結果、またうさぎを飼うことになり、学級の当番制で世話することになりました。うさぎの名前も決まり、飼育小屋をのぞいたり、うさぎを抱っこしたり、餌を与えたりとうさぎの存在感が大きくなってきました。

三週間は、更に児童の関心

を引く出来事が起こりました。小屋の隅の方にあったうさぎの毛の固まりの中に、赤ちゃんがいたのです。どうやらここに来る前に、新しい命を宿していたようです。初めて見るピンク色の赤ちゃんに、子どもたちは驚きと喜びをあらわにし、自ずと飼育小屋へ足は向かいます。しかし、赤ちゃんが元気に育つようにそっと見守ることにしました。四羽の赤ちゃんは、順調に育っています。

子どもたちは、うさぎの死・出産・飼育の問題など、言葉だけで

なく本当の命と接する機会を持ちました。今後も、うさぎと子どもたちの良い関係を築きながら、うさぎと共に子どもたちの心も育っていくことを願っています。



笑顔いっぱい・

元気いっぱい・花いっぱい

大久小学校

「おはようございます。」今日も元気いっぱいの子どもの声で一日が始まります。

玄関には、子どもたちが世話をしているたくさんの花が咲き、迎えてくれています。

卒業式を目前にした大久小学校では、一人一鉢運動で「サイネリア」を育てています。これは、お世話になった卒業生全員にプレゼントできるようにと、毎日水やりをして大切に育てているものです。夏

の終わりにいただいた小さな苗は、寒い冬を越し、今、小さなつぼみをたくさんつけて花開く日を待っています。

これから大久小学校を卒業する子どもたちも、このサイネリアのように、自分色のたくさんの美しい花を咲かせてくれることでしょう。

今日も、子どもたちの元気いっぱいの笑顔と花が学校にあふれています。



学級・講座の受講生募集

町内地区公民館では様々な学級・講座を開催します。
どなたでも、あなたの「学びたい」気持ちをサポートします。
新しい自分を発見する第一歩を踏み出してみませんか！



教室・講座名	学 習 内 容	実 施 日 時	実 施 時 間	対 象 者	実 施 公 民 館			
					中央	町見	瀬戸	三崎
婦 人 学 級	住みよいふる里・明るい家庭づくりのため、楽しく学びながら友達の輪を広げる学級です。	年 5 回 程 度	13:00～15:30	概ね50歳までの 成 人 女 性	○	×	×	×
紅 梅 学 級	自分たちの為の学習メニューを立て、心豊かな人生を送るため、楽しく学べる学級です。	年 4 回	13:30～15:30	概ね50歳～65歳 までの成人女性	○	×	×	×
平 成 大 学	大正・昭和の青年が交流を深め、健康で生きがいのある生活を送るための大学を開催します。	年 4 回	13:30～15:30	65 歳 以 上 の 高 齢 者	○			
ペン習字教室	“手紙を書きたくなくなる”もう一度メールではなくあなたの文字を書いてみませんか。	年 6 回	19:00～20:30	一 般 成 人	○			
陶 芸 教 室	心静かに作るもよし、お喋りしながら作るもよし、世界に一つだけのあなたの作品を作ってみませんか。	月 2 回 (中央)	10:00～12:00 13:00～15:00	制 限 な し	○		○	
		毎週(水) (瀬戸)	8:30～11:30	制 限 な し				
中 央 教 室 (随時募集)	『いかたおえかきひろば』に加え、時季に応じて親子・男性の料理教室や子ども俳句・もちつきなど。etc	通 年	未 定	制 限 な し	○			
環 境 教 室	環境汚染の改善のための小さな事から行動を起こし、よい環境を取り戻すためにはどうすれば良いかを学習する。	年 5 回 程 度	13:00～15:00	一 般 成 人	○			
ミセススクール	多様化する女性の学習要求に応え、楽しく学べる学級です。身近な問題について学習します。	年 4 回 程 度	19:30～21:30	一 般 女 性	×	○	×	×
町見老人大学	高齢者が自ら生きがいを求め「共同学習」を展開し、潤いある地域社会づくり、積極的な社会参加を図ります。	年 4 回 程 度	企画会で協議	65 歳 以 上 の 高 齢 者	×	○	×	×
絵 手 紙 教 室 (のじぎく)	第1・3月曜日の夜間にみんなで楽しく実施しています。参加してみませんか。	月 2 回	19:00～20:00	一 般 成 人		○	○	
ス タ イ ル 改 善 教 室	「手軽に出来る運動」で生活習慣病を予防！自分にあった運動方法を知り、ご自身の身体をシェイプアップして生活習慣病予防に役立てましょう。☆運動内容 1)有酸素運動 2)ストレッチ体操 3)筋力アップ体操 4)バランス運動 5)その他	年 6 回	19:00～20:30	一 般 成 人		○		

教室・講座名	学 習 内 容	実 施 時 日	実 施 時 間	対 象 者	実 施 公 民 館			
					中央	町見	瀬戸	三崎
手 芸 教 室	押し花、ちぎり絵、パッチワーク等を 楽しんでみませんか？	月 2 回	19:00～21:00	制 限 な し			○	
バランスボール 教 室	バランスボールを使って、日頃の運動 不足解消をしませんか。	月 1 回 (全6回)	19:00～20:30	制 限 な し			○	
生 け 花 教 室	四季折々の花を生けて、心を落ち着か せてみませんか。	月 1 回	19:00～21:00	制 限 な し			○	
フラワーアレンジ メ ン ト 教 室	基本のアレンジから遊び心あふれる アレンジまで楽しみながら上達でき ます。	月 1 回	19:00～21:00	制 限 な し			○	
毛 筆 教 室	大文字・小文字、いろいろな文字に挑 戦してみよう！	月 2 回	19:00～21:00	制 限 な し			○	
絵 画 教 室	様々な絵を描いて、想像力をはたらか せてみませんか。	月 2 回	19:00～21:00	制 限 な し			○	
俳 句 教 室	その瞬間に感じたことや感動したこ とを五・七・五のリズムで書き表して見 ませんか。	月 1 回	未 定	制 限 な し			○	
牛鬼の頭づくり 教 室	好評！あなたも「世界で一つだけの 牛鬼」を作ってみませんか！	年 10 回 程 度	19:00～21:00	制 限 な し			○	
男 性 料 理 教 室	料理を基本から学び、健康で楽しい 生活を目指しましょう！	月 1 回	17:00～20:00	成 人 男 性			○	
女 性 講 座	女性同士で、教養を広げませんか。	年 7 回 程 度	13:30～15:30	50歳以上の女性				○
生 活 学 校	好きなことを学びながら友達を増やし ませんか。	年 7 回 程 度	13:30～15:30	50歳未満の女性				○
ヨ ガ 教 室	柔らかな呼吸で、心と体のコミュニケー ション	8/28 毎週(火) 5回程度	19:00～20:00	一般成人男女				○
英 会 話 教 室	簡単な英会話ができるように、ALT の先生と一緒に英会話を楽しみません か!!	毎週(水)	19:30～20:00	高 校 生 以 上				○

※ 表中の×印は他の地域からの参加はできません。

※ 詳細につきましては、各公民館までご連絡をお願いいたします。

中 央 公 民 館 TEL 38-1020 FAX 38-1188

町 見 公 民 館 39-0212 39-1152

瀬 戸 公 民 館 57-2111 57-2229

三 崎 公 民 館 54-1114 54-1988

※ 材料費につきましては、各公民館とも実費です。

※ 受講料につきましては、各公民館ごとに異なりますのでお問い合わせ下さい。



スケッチ



最近の郷土館での必須アイテムー懐中電灯。使い方はご来館時のお楽しみ♪

製錬所跡見学ツアー開催!
 ① 4月22日 九町女子岬
 ② 4月29日 井野浦童子鼻
 清掃しながら見学します。参加費無料・雨天中止。
 集合時間 14:00
 集合場所 ① 町見公民館前
 ② ムーンビーチ駐車場

けっこうスゴいぞ 佐田岬半島! 銅の時代の息吹感じた!



3月2日夜間開館。鉱山用ランプの灯火の中、岡崎直司さん(えひめ地域づくり研究会議事務局長)の講演会が開かれ、大勢のお客様でにぎわいました!

「銅の時代」展 好評開催中です!

町見郷土館から

◆ 今月のきょうどかん ◆

2007年 4月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■=おやすみ ■=夜間開館 ■=見学ツアー
 休館日は都合により、変更する場合があります。

TEL・FAX 39-0241
 (不在の場合)
 38-2661 生涯学習課
 開館時間 9:30~16:30
 休館 月ほか

佐田岬民俗ノート

23

志津探訪記

志津地区は瀬戸内海側のほぼ真ん中あたり、西は小島、東は大江と接しています。あちこち訪ねてみましょう。

大江と志津の境の峠道には、大きな青石と祠があります(写真1)。平家の落人とのこと、いわくありそうです。

集落はけっこう山の上まで広がっています。昔の組頭のお家近くにあつ

た道端のお地蔵様、「寛保」の銘が読めます(写真2)。江戸中期頃の年号(一七四一~一七四三)です。

志津集会所は昔の公会堂。併設しているのは志津庵と呼ばれる昔からのお堂ですが、慶安三年(一六五〇)創立の徳養山善通寺というお寺だったとの説もあるそうです(瀨戸町誌「八八六頁」)。境内には石仏や無縫塔のほか、なんと中世期の五輪塔もありました。

たそつです。襲ったりしないそうですが驚きますよねえ。
 海岸の西端には漁の神様、金毘羅神社と、地区の氏神、神明神社が建っています。

神明神社入口には、大正一〇年(一九二一)浦島太郎に見立てて祈願に奉納された烏帽子型の大きな岩が目立ちます(写真3)。神明神社はお産の神様として古くからよく知られ、昔は塩成や田部の方からも大勢お参りに来たそうです。かつては秋のお祭りには、川之浜からタユさん(神職)が来て神楽を舞っていました。

豊かな自然と、志津ならではの歴史や文化、民俗そして風景。なるほど実際訪れると、いろいろ見えてきました。
 取材協力・志津地区の皆さん
 参考文献『瀨戸のいしづみ』『瀨戸町誌』ほか



写真2



写真1

体長一m強の大きな蛇がたびたび目撃されました。とても大人しく日向ぼっこしてスズーと音をたてて動い



写真3

先月号の「佐田岬民俗ノート」に誤りがありました。⑥の句 誤：何十里→正：十何里 おわびして訂正いたします。



図書館だより



《 図書館利用案内 》

●かりるとき

●はじめての方は

図書利用カードを作ります。
「利用登録申込書」に氏名・住所・電話番号などを記入して、カウンターまで提出してください。
図書利用カードは作成した日から使うことができます。

●利用カードをお持ちの方は

借りたい本やCDなどと「利用カード」をいっしょにカウンターへお持ちください。



●かえすとき

開館中は図書館カウンターまでお持ちください。

●閉館後または休館日は

生涯学習センター1階入口にある「返却ポスト」にお入れください。

ただし、CD・DVDは破損する恐れがありますので、直接カウンターまでお持ちください。

なお、瀬戸・三崎地域の方は、瀬戸町民センターおよび三崎公民館で返却のみ行っています。受付は毎週月曜日から金曜日(8:30~17:00)まで行っています。ぜひ、ご利用ください。

●貸出冊(点)数と期間

図書・雑誌(最新号は除く)..... 1人5点まで 21日間
CD・DVD 1人2点まで 8日間

利用案内.....

■開館日/火曜日～日曜日

午前9時30分～午後6時

■休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日のときはその翌日も)

祝日・月末図書整理日・年末年始(12月29日から1月3日)・蔵書点検日

伊方町立図書館

伊方町湊浦1992番地 伊方町生涯学習センター2階

TEL(0894)38-0607 FAX(0894)38-0617

瀬戸町民センター・三崎公民館にて図書の返却のみ可能。

●その他のサービス

予約

借りたい本が貸出中のときは、「予約」することができます。申込みしていただければ返却され次第ご連絡いたします。

リクエスト

借りたい資料が図書館にないときは、「リクエスト」することができます。申込用紙に必要事項を記入して、受付箱まで入れてください。

ただし、CD・DVD・雑誌は対象外とさせていただきます。

コピーサービス

館内の資料に限りコピーすることができます。

用紙サイズはA4・A3で、1枚10円となっております。

館内視聴

館内のCD・DVDを視聴することができます。定員は1ブース2名とし1日1本まで視聴できます。

視聴を希望される方は、職員まで声をかけてください。

4月23日は「子ども読書の日」

4月23日～5月12日までは「子ども読書週間」です。

図書館では、この期間に「しかけ絵本展」を開催します。

絵本を開くと中からいろいろなものが飛び出したり、登場人物を動かせたり、わくわくドキドキがいっぱい詰まった絵本を展示するので、ぜひ、ご家族でお越しください。

場 所：図書館

期 間：4月24日(火)～5月13日(日)



4月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■...休館日

児遊館より

木のぼりパンダを 作りましょう！

4月21日(土)午後2時から、木のぼりパンダを作ってみんなで遊びましょう！

参加される方は当日時間までに受付にお越し下さい。



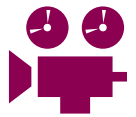
【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内児遊館
38-1020

映画上映会のご案内

4月14日(土)児遊館にて映画上映会を行います。

室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越し下さい。



場 所 児遊館内集会室

作 品 名 ダンボ

上映時間 1回目 10:00～11:10
2回目 15:00～16:10

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内児遊館
38-1020

二人で歩む写真と押し花

佐田岬半島を中心にした鳴滝久照氏の写真展

こどものために押し花による鳴滝ひろみさんの絵本展

御夫婦の作品を下記の期間で展示します。多くのみなさんの御来館をお待ちしています。

期 間 平成19年3月20日(火)～4月28日(土)

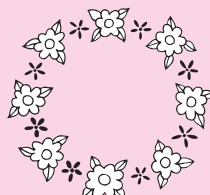
場 所 伊方町生涯学習センター 4階 企画展示室

鳴滝久照氏プロフィール

昭和20年11月10日生
愛媛県喜多郡内子町出身
昭和46年大学院修士課程修了
昭和46年愛媛県立高等学校教諭に任命される
津島高校・内子高校・八幡浜高校・三崎高校・八幡浜工業高校を歴任
八幡浜高校・三崎高校・八幡浜工業高校で写真部顧問
昭和51年から八幡浜管内教職美術展に出品
平成11年大洲市写遊会に入会
平成14年から県美術展に出品(入賞・入選)
(三崎高校での指導では、愛媛県高等学校総合文化祭写真展で優秀賞、
全国写真展にも参加し、高文連写真展では最優秀賞にも選ばれた。)

鳴滝ひろみさんプロフィール

昭和26年3月22日生
愛媛県松山市中島町出身
松山市生涯学習振興財団指導者
創作押し花会会長



正野の石垣と笑顔のおばあちゃん
(鳴滝久照氏撮影)



伊方スポーツセンターだより



バランスボールで体を引き締める運動体験教室!

◇4月17日(火)に実施いたします。◇
姿勢が気になる方や自宅で運動したい方に

午前の部 10:30～11:00
夜間の部 19:00～19:30



- ◆対象者 一般成人男女
- ◆時 間 30分間
- ◆会 場 伊方スポーツセンター
トレーニング室
- ◆定 員 10名
- ◆受講料 施設使用料のみ
(200円)
- ◆持ち物 室内シューズ・タオル
- ◆申込先 伊方スポーツセンター
事務所
TEL 38 - 1100
TEL 38 - 0776 (FAX 兼)

いかた女性塾 塾生募集!

地域における男女共同参画社会づくりを進めるため、地域に密着した学習及び調査研究を行う女性塾を開催することにより、人材の育成を図っています。

事業内容は毎年塾長を中心に、みんなでテーマを決めて活動しています。

皆さんの参加を塾生一同お待ちしております。

◎ 今年度の主な事業予定

- ・日本女性会議2007
ひろしま参加
- ・昔の遊び(お手玉、羽
根つき等)文化伝承
- ・伊方町議会の傍聴
- ・男女共同参画社会づく
りに関する諸会に出席
- ・福祉ボランティア

◎ 対象者

町内在住の成人女性

◎ 申込締切日

平成19年4月末日

◎ 申込・問合せ先

生涯学習課 ☎ 38-0211



伊方エアロビクス同好会 メンバー募集

エアロビは自分のペースで体を動かせる楽しいスポーツです。

「健康第一!!」をモットーに、リズムに乗っての全身運動!!

ご一緒に楽しい時間を過ごしませんか?

興味がある方は、お気軽に見学にお越し下さい。

○活動日: 毎週日曜日

○時 間: 20:00～21:00

○場 所: 伊方スポーツセンター
3階 アリーナ



【問い合わせ先】

伊方エアロビクス同好会 代表 山口千穂
電話 38-0618



人に優しい町づくりの提唱

生涯学習課 小西紀代子

この冬は、特別に暖かい。だれもがそう感じたことでしょう。地球温暖化のはじまりとか。雪不足は水不足につながり、特別な地域のみ雪を降らす研究もされているそうですが、人間は自然と共生して、初めて生き生きとできるものだと思います。

さて、人に優しい町づくりとはどんなことでしょう。それは「おはようございます」「さようなら」の挨拶をはじめることからできます。

朝、出勤すると必ず、「おはようございます」夜、退庁するとき、「お疲れ様」と、声をかけてくださる人がいます。もし、この言葉もなくじろじろ見られるだけだったら、どうでしょう。私は嫌な気分で一日が始まり、終わります。また、次の日来るのが嫌になります。

言葉は不思議なものです。一言の言葉をかけることによってお互いのコミュニケーションができたり、癒されたりするのです。昔はよく道で出会った人に挨拶(声かけ)をしていました。「おっちゃん」「おばちゃん」「お女^{じょ}」「坊^{ぼう}」とか。山へ行けば後から来た方が、「来とりますか」「やりよりますか」「精が出るのー」とか。最近では、だんだんお互いの声かけが少なくなってきたのではないのでしょうか。言葉(挨拶)は人と人とをつなぐ潤滑油の役割を果たしています。人に優しい町づくりの一つの方法として、挨拶運動を提唱します。私も実行していきたいと思います。

次に、人に優しい町づくりのためには、「人に優しい心」を持つことです。優しい心は公共の財のひとつで、伊方町にとっては宝物です。

それでは優しい心を持つためにはどうすればよいのでしょうか。童謡詩人金子みすゞさんは、「こだまでせうか」の誌の中に『ごめんね』っていふと『ごめんね』っていふ。」と、述べています。

かつて、私たちの周りにいてくれた、素敵な大人たちは、みんなこだましてくれました。例えば転んで、「痛い」って言った時に、「痛いね」って言ってくれました。そのおかげで私の痛さは半分にな

りました。こだます前に、「これぐらい、痛くない」とか「泣くな」と、言ってしまったら「何で、この痛さをわかってくれないのだろう。」と思い、痛さや悲しさを受け入れてもらえなかった切なさを、後々まで忘れることができないのです。こんなことを繰り返していたら優しい子どもは育ちません。だから、大人が変わらない限り、子どもの未来は幸せにならないのです。

子どもだけではありません。大人に対してもそうです。年を重ねた人に対してもそうです。医療や介護に関わる仕事をしている人はこだませています。対処の一つに「こだます。相手を否定しない。」ことがあげられています。それが人を生き生きとさせ、優しくさせる源だそうです。母親は子どもが悲しい目にあったと知ったら、やさしくします。つまり、うなずくということは、こだます、ということです。どれだけうなずいてあげられるかで、まず、一度うなずき、相手を受容し、その後にこちらの気持ちが伝わります。先ほどの例で、「痛い」と言った子に、「痛いね」って言うってうなずいた後に、「でも泣くのはやめよう」とか「我慢しよう」という、励ましの言葉は相手の子の心に届きます。

最後に、私たちの周りには、とにかく、嫌なことがニュースとして放映されていますが、実は素敵なことの方が多いのです。その素敵なことにどれだけ出会わせてあげられるか。

そして、自分がどれだけ感動して、その場にいるかということが大事です。自分が動かない限りそういう生き生きとさせる感動には出会いません。

先ずは挨拶からはじめ、さらに、人に優しくする心の輪がみんなに広まれば、いじめや差別はなくなっていくでしょう。心の優しさはいつでも変わるチャンスがあります。共にこだましあう人間関係でありたいものです。

新伊方町誕生3年目に人権尊重の町づくりは、人に優しい町づくりから、はじめてみませんか。

報 文 芸

俳 句

町見野の花句会

初節句祝ひの膳の雛寿司

松田紋司朗

春祈祷悪魔払いの大わらじ

上口久志

桜花叔父の名眩し忠魂碑

上田文男

海二つ眼下に風車春の音

浜田保仁

冠木門丁字の匂ふ笥水

古田かずゑ

早春の光となりぬ遠鳴

岩見愛子

開山の祖廟に昏き余寒かな

菊池あつ子

手すさびの押絵に目鼻梅日和

大沢昭子

抱きとりし嬰のやわらかし桜

林そで子

船溜り春日の揺らぐ海の底

川縁秀子

立ち並ぶ櫓木に春茸ぼこぼこ
と 山田美恵子

鎌入れて啓蟄の土甕る
岩井ふみえ

春疾風石段走るポリバケツ
得能カツミ

宇和の碧瀬戸は蒼いろ春の海
西山美津子

散歩道一とかたまりに黄水仙
得能悦子

桜舞う日がな一日魚釣り
後町美智子

早蕨や白髪かざし睥睨す
城岡正治

草刈の奉仕作業はマイクより
山口朝子さん・遺句

風鈴の疲れし音も淋しけり
小関秀次

春待たず逝きし弟初彼岸
吉上マツエ

まだ早い櫻の下に待つ開花
本田光男

卒業の机に目覚まし鳴りたが
井上幸子

初春や余生を好きな彩で染め
大星幸子

行き帰り車も今日は旧正月
阿部槇太郎

無住寺や農婦ら御詠歌落葉雨
佐々木サチ子

佐田岬波の花ちるやぶ椿
佐々木忠雄

冬ざれの山を見守る六地藏
浅井ミドリ

名ばかりの春を知らせる露の
井上みつま

春の風いたずらつ子の様に似
八城征雄

春の旅お頼み申すと猫に言い
岡本登

梅見来て梅饅頭を買い競う
福岡博

ふるさとの小振りの蜜柑届き
佐々木煦

母の傍ほのぼの温し冬の暮れ
佐々木禮子

待つさくら病める弟天に逝く
加藤恵子

鉄瓶の沸き立つ水や春の音
桃潤

君のそば風車になつてまわり
吉見福子

蛇穴を出れば長し佐田岬
中谷段々子

佐田岬風車でつなぐ尾根の春
丸川一彦

伽藍山おお海原の春入り日
松本光女

湯の里に春雨煙る雑木山
宮部タミエ

我が票はわがたからなりふら
今川キクエ

すばらしい半島みかんお嫁待
今川又一

風車には風車の歓喜山笑ふ
大谷勉

想い出は母の作りし彼岸餅
宮本マサ子

母郷親し月もおぼろに佐田岬
大川昇太

春雨や休み時間も寒々と
石田満

人生の思いを写す花見かな
川口篤夫

咲きました一日早い合格桜
神原貞規

一人身を笑顔でむかえるおぼ
ろ月 木村運徳

春雨の通りぬけし空虹かかる
山内徹

内曾孫誕生うれし八代目
中村豊

菜の花の海を巡りて旅人岬
小西紀代子

夢の母恋えばおぼろに佐田岬
笹田吉子

九十の生命大事にサクラかな
谷口ハナエ

農に生れ農に死にたし山初音
中谷はる子

母と叔母双子の様だと甥笑ふ
田村智子

暖冬でコートの出番がないみ
たい 篠川佳津子

新知事の紙面にぎわす初舞台
菊池真志江

文字忘れ老の頭を一喝す
池田君子

軽快に踊る若人イナバウアー
山崎美喜

豆を撒く親は童心子は無心
井上良枝

殺しても罪にならない腹の虫
門田千枝

宣伝の旨い物食う旨い顔
松坂正子

ざらざらと闇夜に猫の眼が二
つ 木戸恵津子

ああ「イラク」地球の火種ひ
とり占め 中谷段々子

風上がる谷間の空の高さかな
山内徹

さつきまで使いしハサミどこ
えやら 石田満

つながれて荷台の犬の泣く日
永 葉月 渚

神仏花とみかんに守られて
谷口ハナエ

つばめ来る孫十人の来る家に
中谷はる子

誤記訂正のお詫び
3月号11頁8行目「初霜受ける小さ
き掌大きな掌」とあるのは「初霜受
ける小さな掌大きな掌」が正

川 柳

伊方町川柳会

九十九坂七転八起道を行く
上田文男

おいしいよと聞けばその気に
なる不思議 徳内郁